



魚津 市政をチェック! あなたとつくる魚津の未来

NO.217

5月臨時会/6月定例会

令和8年9月1日発行

編集/議会だより編集委員会

発行/魚津市議会

〒937-8555

魚津市釈迦堂一丁目10-1

TEL 0765-23-1041

e-mail gikai@city.uozu.lg.jp

しぎかい

だより



常任委員会

水族館 発光生物コーナー準備
地場産物特売所調査研究
消防団ポンプ自動車更新

特集

とびうお! プールの現在

とびうお! プール



魚津市史
「民俗編」の

へんさん
編纂を急げ!

魚津市の半導体企業の工場拡張計画

公共施設

資材高騰に対応した契約へ

鉄道再構築の負担軽減策を探るべきだ

上水道

県下ワースト 有収率の改善を!

全保護者に
オンラインすまいる
事業を周知すべき

魚津市の半導体産業を
国家戦略特区に!

新川学びの森
天神山交流館

建たない計画を「建つ」と
言い続ける危険性を指摘

魚津市での「ふるさと納税」の対応、課題等について問う
物価高騰から市民生活と地域経済を守る対策について

とびUO!プールの現在

オープンから約1年、
現在のプールの状況をご報告します！



令和7年8月1日にありそドーム敷地内に室内温水プールがオープンして約1年が経過しました。オープンしてからの反響や問題点や改善点、利用者数や維持管理費の推移などについて、議会だより編集委員会委員が現地調査をしました。

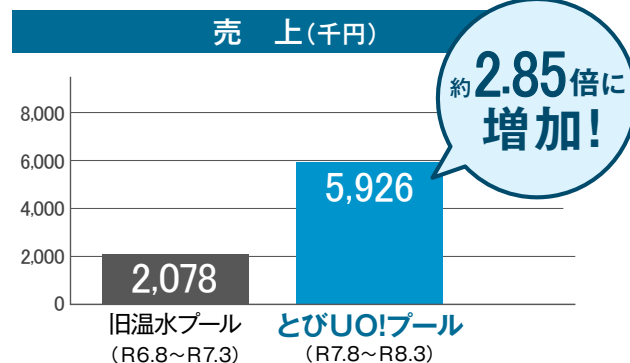
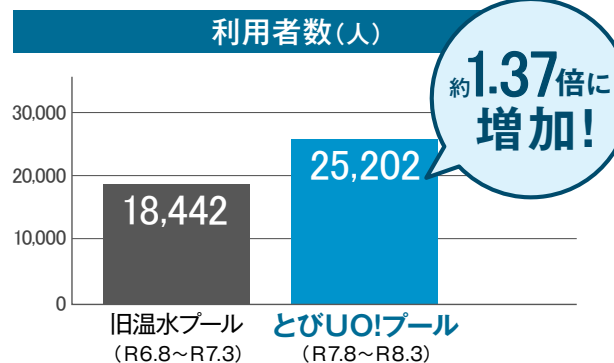


旧温水プールと比較して…



Q 月別利用者数や売上げは変化しましたか？

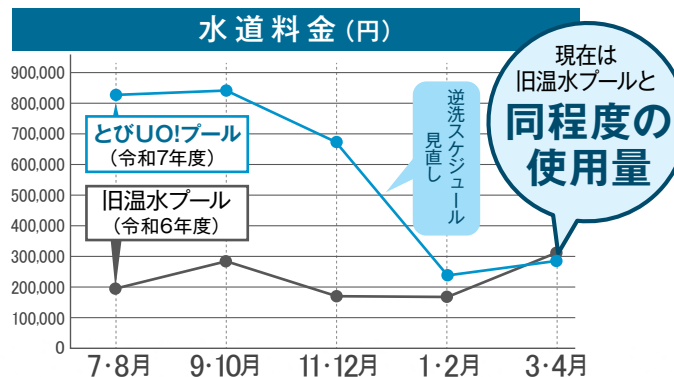
- A 利用者数の増加がみられ、特に定期券購入の利用者が増加しており、多い日で1日あたり20人から40人へと増加しています。
利用料金も概ね2倍に引き上げているので売上げも増加傾向にあります。



Q 水道料金は変化しましたか？

- A 当初、ろ過装置の汚れ排出のための逆洗※を多めに設定しており、水道使用量が増加傾向でしたが、その後、設定を見直し、現在は旧温水プールと同程度の水道使用量となっています。

※ろ過の水流の方向と反対の方向に洗浄水を流して洗浄すること。



水泳の授業が学校のプールから室内温水プールへ変わったが、先生方や現場からどんな意見が聞こえてきますか？

「学校ではプールの施設管理をしなくてよくなり、負担が減った。」や「担任教員による指導に加え、委託により配置されている補助指導員の支援を受けることができるため、より充実した水泳授業を実施することができるようになった。」などの意見がありました。



利用者からのご意見はありましたか？



コミュニティラウンジのテレビ設置や玄関のベンチ設置などの要望があり、ニーズへの対応をしています。



コミュニティラウンジ テレビ設置



玄関 ベンチ設置



玄関 靴を脱ぐ場所の表示



コミュニティラウンジ 図書館の「本の輪事業」によるリサイクル本を利用した図書コーナー

教室等で使用できない時間が多くあると聞いていますが…

運用を見直し、一部において改善を図っています。令和8年4月からは、これまで貸切としていた日曜日の水泳教室について、使用範囲を限定し、一般利用者との供用を開始しています。



NEW! 何か新しい取組はありますか？

ありそドームのトレーニングルームと室内温水プールの両方で使えるポイントカードを発行しています。

20ポイント貯まるとどちらか1回無料に！ぜひご利用ください☆



待ってるちゃ！



皆さまから寄せられたご意見をもとに、より利用しやすい施設へ向けた改善が進められています。みなさんもとびUO!プールへ行ってみよう！

5月臨時会審議結果一覧		
番号	件名	結果
議案第 27 号	令和8年度魚津市一般会計補正予算(第1号)	可 決
議案第 28 号	専決処分の承認を求めることについて(魚津市税条例の一部改正について)	承 認
報告第 2 号	専決処分の報告について(事故等による損害賠償の額の決定及びその和解について)	受 理

補正予算			
(単位:千円)			
議案名と主な内容	補正前の額	補正額	補正後予算額
【一般会計】補正予算(第1号)	21,236,000	5,941	21,241,941
一般コミュニティ助成事業助成金等		5,941	



議長 林 久嗣



副議長 浜田 泰友

正副議長就任の挨拶

5月臨時会におきまして、正・副議長の要職に就任いたしました。身に余る光栄であり、職責の重大さに身の引き締まる思いであります。

本市は、喫緊の課題である人口減少対策に引き続き取り組んでいるところであります。議会の役割を常に念頭におきながら皆様の声に真摯に耳を傾け、公平公正な議会運営と市政の発展のために誠心誠意努めてまいりたいと存じます。

市民の皆様には、今後とも、議会へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

魚津市議会議員委員役職一覧													
令和8年7月14日現在													
議員番号	氏名	人	常任委員会			特別委員会			役職員(委員)			議 員	
			企画総務	民生文教	産業建設	まちづくり	公共施設	関係人口	各派代表者会議	都市計画審議会委員	議会だより編集委員	新川広域圏事務組合	富山県東部消防組合
1	宮坂 昌利				○	●				○	○		
2	寺口 俊光				○	◎					○		
3	大城 章仁			●			○				○		
4	野村 明男		○					●					
5	島田 修	○	●					○		○			
6	石崎 一成	○	◎				○		○			○	
7	八倉巻 正臣			○			●				◎		○
8	久保田 満宏			○				○			●		
9	林 久嗣		○				○					○	○
10	岡田 龍朗			○			◎			○			
11	松倉 勇	●			○			○					
12	金川 敏子	◎	○			○			○				○
13	浜田 泰友			○		○						○	
14	中瀬 淑美	○			●	○							
15	関口 雅治	○			◎			○	○				
16	越川 隆文		○					◎	○			○	
17	寺崎 孝洋	○		◎			○		○				

特別委員会

報告

5月臨時会で令和7年度の活動について報告しました。

まちづくり
特別委員会



委員長 浜田 泰友

本委員会では、利用者減少や施設の老朽化など地域公共交通、とりわけ富山地方鉄道鉄道線を取りまく課題を踏まえ、永平寺町の廃線跡地を利用した自動運転実証実験や金沢市における北陸鉄道石川線の再構築事例、あいの風とやま鉄道(株)新駅整備を視察し、以下を提案する。

1. 地域公共交通は市民生活の基盤と

して維持され、その重要性を再確認すべきである。その上で、行政支援が過度な負担とならない持続可能な仕組みの構築に取り組むこと。

2. 滑川―新魚津間の富山地方鉄道とあいの風とやま鉄道並行区間は、地域全体の最適な公共交通体系を目指すため、富山地方鉄道鉄道線あり方検討会にあいの風とやま鉄道が参画し、共通認識のもとで協議する体制を構築すること。

3. 将来の需要や人材確保、他交通手段との役割分担を見据えた検討の上、国の制度等を活用し、地域公共交通再構築事業に積極的に取り組むこと。

4. 老朽化した橋梁や高架線など既

存インフラの整理・整備は、再構築事業において維持管理負担の軽減を図るよう取り組むこと。



公共施設
特別委員会



委員長 石崎 一成

水族館事業について、主なテーマを「分棟型施設の可能性」と「水産業における稚苗飼育施設などとの複合化の可能性」とし、福井県水産試験場内水面総合センターほか3施設を視察しました。魚津市の最大の強みは「食」であり、我々の地域文化を表現する場として、富山湾に住む生物の展示に習性や漁獲技法を加えて漁師の生活が想像できたり、資源保護や育てる漁業の展

示は、子供たちが将来の仕事や夢を描くきっかけになります。直面する課題解決とブラッシュアップを進めるべきであり、以下7つを提言します。

1. 魚津水族館の存在価値や市民が望む在り方を広く聴取すること。

2. 利害が一致する事業者との連携による誘客活動の拡大に努めること。

3. 市民や企業が関わりやすい制度や仕組みの進展を目指すこと。

4. 富山湾や魚津に特化した生物の展示やコンテンツの開発および多言語対応の拡張をすること。

5. こども向け事業や教育機会の維持存続に努めること。

6. 魚津水族館入館料の適正化に向け、

周辺の行楽施設や類似施設の調査研究をおこなうこと。

7. 学芸分野と経営分野双方の人材確保や育成をすすめること。



関係人口創出
特別委員会



委員長 越川 隆文

令和7年に関係人口創出、地域活性化の先進的な取り組みを調査するため、委員会を設置しました。本市と協定を締結している飯山市、十日町市、南魚沼市を視察し、自治体が有する資源を活用し、外部からの人材や若者を巻き込みながら、課題解決と経済効果を生み出している実態を学びました。

視察を通して、次のことを提案し

ます。インバウンド推進と地域経済への還元のため、魚津観光まちづくり株式会社を強化し、民間主体の運営体制と観光案内・旅行業部門を統合したワンストップ窓口を機能させること。海外の旅行会社等との企業間取引の確立。今年開催の「富山国際現代美術展」に関連付け、空き家や未使用施設をアート作品の設置場所や交流拠点として活用し、誘客を創出すること。同様に空き家等を活用した交流拠点を整備し、「ふるさとワーキングホリデー」を活用し、県外の学生が滞在・就労を通じて地域と関わる受け入れ体制を強化すること。

関係人口の創出は、外部の活力を受け入れる「寛容な土壌」を育み、空き家などを活用することで、可能だと考えます。



6月定例会

6月定例会は、6月1日から18日までの18日間の日程で開会され、令和8年度魚津市一般会計補正予算や条例の一部改正等について審議しました。

可決した主な議案

補正予算

(単位:千円)

議案名と主な内容		補正前の額	補正額	補正後予算額
【一般会計】補正予算(第2号)		21,241,941	31,954	21,273,895
主な 内容	星の杜小学校と溪州国民小学校(台湾)との姉妹校締結事業		644	
	学校給食無償化相当額補助事業(※当初予算の組替えにより対応)		(1,430)	
	企業版ふるさと納税によるじゃんとこい魚津まつりへの支援		5,000	
	新規就農者の農業用機械等導入支援		5,418	
	「富富富」の生産拡大に向けた乾燥調製施設整備への支援		5,193	
	その他事業		15,699	
【水族館事業特別会計】補正予算(第1号)		304,433	1,558	305,991

6月定例会審議結果一覧

議案

番号	件名	結果
第29号	令和8年度魚津市一般会計補正予算(第2号)	可決
第30号	令和8年度魚津市水族館事業特別会計補正予算(第1号)	
第31号	魚津市地方拠点強化のための固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部改正について	
第32号	魚津市印鑑条例の一部改正について	
第33号	魚津市国民健康保険税条例の一部改正について	
第34号	魚津市ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部改正について	
第35号	魚津市商工業振興条例の一部改正について	
第36号	魚津市森林等の火入れに関する条例の一部改正について	
第37号	避難所冷暖房用資機材調達に係る物品売買契約の締結について	
第38号	消防団ポンプ自動車購入に係る物品売買契約の締結について	
第39号	魚津市学校給食センター真空冷却機更新業務に係る物品購入契約の締結について	
第40号	魚津市上野方コミュニティセンターの指定管理者の指定について	
第41号	魚津市地域福祉拠点施設の指定管理者の指定について	
第42号	魚津市農業委員会委員の任命について	
		同意

報告

番号	件名	結果
第3号	令和7年度魚津市継続費繰越計算書について	受理
第4号	令和7年度魚津市繰越明許費繰越計算書について	
第5号	令和7年度魚津市水道事業会計予算繰越計算書について	
第6号	令和7年度魚津市下水道事業会計予算繰越計算書について	

全国・北信越市議会議長会表彰

久保田満宏 【全国 正副議長在職 4年以上】
石崎 一成 【全国・北信越 議員在職10年以上】

※敬称略

常任委員会 審査内容

議案について細かく市担当者に問いただし

専門的かつ詳しく審査!

民生文教委員会

●6月15日
議案第29号、30号、32号～34号、
39号及び41号の審査付託議案の審査

●令和8年度魚津市一般会計補正予算(第2号)について

◆学校給食費無償化相当額補助金について

Q 月の初日から末日までの給食を全て喫食していない場合に補助するとあるが、月に1日、2日だけ給食を食べた場合は。

A この想定の手組みでは補助を出さないことになる。なかなか登校できないので、給食を止めたいと保護者の申出があり、月単位で止めた場合に補助金をお渡しする。止めたが学校に

行きたいとなれば、弁当を持ってきていただく対応になる。

●令和8年度魚津市水族館事業特別会計補正予算(第1号)について

Q 発光生物コーナーの準備費用とのことだが、どのようなビジョンを描いているのか。

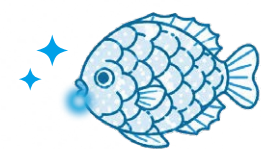
A 今ドチザメ水槽がある部分で新設したい。令和10年3月末までに完成できればと思っている。



「民生文教委員会」の
質問の全内容は
こちらからチェック!

Q マツカサウオなど発光生物は飼育上、困難か。

A マツカサウオは、それほど難しい。ホタルなどの通年展示となると繁殖させながら展示するサイクルを作るため研修が必要である。



産業建設委員会

●6月15日
議案第29号、35号及び36号の
審査付託議案の審査

●令和8年度魚津市一般会計補正予算(第2号)について

◆市営住宅改修工事費について

Q 前年度施工できなかった市営住宅1号棟の改修工事は終わったのか。

A 2号棟と同時に施工予定である。

●魚津市商工業振興条例の一部改正について

Q 企業立地助成金の支給要件を教

えて欲しい。
A 3年間は業務状況について報告し、財産の処分制限期間は10年を最長とする。10年以内に市外へ移転した場合、助成金の返還を要求する。

●その他

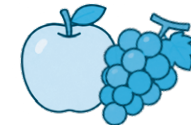
◆令和8年度地場産物直売所調査研究について

Q 試験販売する金太郎温泉では、観光客以外に市民向けの工夫はあるのか。

A 観光客の利用が多い光風閣と市民が多く利用するカルナの館の2カ所で行う。

Q 海の駅と競合しないのか。

A あまり直売所のない果樹を中心にしていきたい。



「産業建設委員会」の
質問の全内容は
こちらからチェック!

◆富山地方鉄道等地域公共交通に関するアンケート結果について

Q 廃線となった場合、なぜ公費で負担するのか。

A 公共交通として捉えており、令和5年ぐらいから沿線の首長が協議している。



企画総務委員会

●6月16日
議案第29号、31号、37号、38号及び40号の
審査付託議案の審査

●消防団ポンプ自動車購入に係る物品売買契約の締結について

Q 全国の自治体でポンプ自動車が更新されていくと思うが、更新された旧ポンプ自動車はどうなるのか。解体されるのか。

A 全国的に消防庁などを通して、海外支援のために海外へ持って行くという道もある。

Q 大町分団のポンプ自動車の更新後の旧ポンプ自動車の行き先はどうなっているか。

A 昨年入れ替えした道下分団のポンプ自動車は要望等があり、漁協へ払い下げをしたが、今年度の大町分団のポンプ自動車については明確なところは決まっていない。



「企画総務委員会」の
質問の全内容は
こちらからチェック!

●魚津市上野方コミュニティセンターの指定管理者の指定について

Q 全地区で指定管理者制度を目指していると思うが、これまでの公務員の立場から地域雇用となった場合、地域間によって事務職員の給与等が変わる可能性はあるのか。

A 指定管理者制度が導入された場合についても、地域の方にはお願いをし、基本的にばらつきは出ないものと思っている。



自民党議員会
金川 敏子

魚津市の半導体企業の工場拡張計画

一括質疑

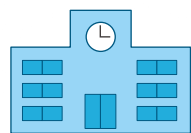


質問の全内容はこちらからチェック！

●魚津市東山の半導体受託生産大手、タワーパートナーズセミコンダクター社の工場拡張計画について
Q 富山県では、タワー社の新工場建設に向けて新たな支援チームを作ると聞いているが、地元魚津市において、どのような体制を考えているか見解を問う。
A 具体的な拡張計画の内容やスケジュール等の詳細な情報はまだ発表されておらず、支援内容や方法は未定である。計画の詳細が示され次第、速やかに県や関係機関と情報共有を図り、進捗状況をサポートできる全庁的な対応体制も必要に応じて検討する。

Q 半導体工場は大量の工業用水が必要で、安定供給は、北アルプスの豊かな地下水や河川水は、大きな強みである。さらなる増産計画に合わせ、近隣の住民と共存できる最高の方法を計画すべきである。魚津市の見解は。
A 詳細な拡張計画が示された段階で、必要となる工業用水の量等を確認し、地域の水環境や市民生活に影響を及ぼすことのないようタワー社と協議を重ね、適切に対応してまいりたい。

●魚津高校が国が進める公立高校改革の拠点校に採択されたことについて
Q 魚津高校が拠点校に採択された。進路指導にどう生かすか。
A 中学校3年間の教育活動全体を通じて、生徒が自主的に高校を選択できるよう、学年の段階に応じて計画的に指導している。魚津高校が選ばれたことに対しては、今後の取組に大いに期待をしている。進路指導に際し、各高校の特色について、生徒一人一人が理解を深められるよう取り組んでいく。



自由民主党
議員会「響」
石崎 一成

魚津市史「民俗編」の編纂を急げ！

一問一答



質問の全内容はこちらからチェック！

●魚津市史について
Q 魚津市史のPDF化とOCR処理で、デジタルネイティブな世代にも魚津市史を歴史的に知ってもらえるチャンスを増やせないか。
A 販売が終了した上巻のみデジタル化を行った。著作権保護の観点からうおづ電子図書館での公開は行っていない。若い世代にも知ってもらうことは重要であり、今後検討していきたい。
Q 民俗編の出版は本市における観光、教育、行政執行それぞれにおいて、理念を示す大きなメリットがあるか考えるが見解は。

A 教育長：観光分野では、独自性の高い地域の魅力発信に繋がり、教育分野では子どもたちの豊かな郷土愛を育む基礎となり、行政執行にとっては特性を活かした街づくりや文化継承の指針として有効活用を図ることが可能となる。観光についてはタイミングはまさに今である。ぜひ取り組んでいきたいと思う。
A 市長：民俗編は魚津の成り立ちを次世代に伝えるベースとなりうる。裏付けとなる言葉や文章、風習が薄れてきている。できるだけ早く編纂にチャレンジしたい。

●内水面漁業と継承について
Q 若手の遊魚者や釣り人を獲得していくことが大切である。釣り情報の発信や、伝統漁法や川魚を学べるコンテンツを創出できないか。
A 今年2月からスマートホンアプリ「つりチケ」で釣り遊漁券の購入ができるようになった。また、今年度から「アユのルアー釣り」も解禁された。加えて農林水産課のSNSを活用し、魚津水族館と連携した魅力的な情報発信を計画している。



建たない計画を「建つ」と言い続ける危険性を指摘

雄心会
松倉 勇

一問一答

●新庁舎建設事業について
Q 4年前の試算70億円の根拠は。
A 黒部市庁舎の建設費を基に国土交通省の工事費デフレーター値を乗じて財政課職員が算出、外構・解体工事も含め70億円と試算した。
Q 財源確保の具体的な構成は。増額時はどうするのか。



資材高騰に対応した契約へ

自民党議員会
大城 章仁

一問一答

●物価・資材高騰対策について
Q 市の事業に際し、受注業者に損失が生じないよう、資材・労務費等の上昇分を補填するための契約変更のあり方について問う。
A 対象工事に係る各種変動額が一定の基準を上回った場合、受注者と協議の上、スライド条項の適用



民生委員・福祉推進員のなり手不足について

市政クラブ
八倉 巻 正臣

一問一答

●民生委員・福祉推進員のなり手不足について
Q なり手不足の認識、また、対応と対策を問う。
A 高齢化の進展や生活課題の複雑化に伴う業務量増加の一方で、十分な支援体制が整備されていない場合もある。さらに活動内容が十分に周知されておらず、負担や責任への不安を抱き、活動への



鉄道再構築の負担軽減策を探るべきだ

自民党議員会
寺口 俊光

一問一答

●富山地方鉄道について
Q 気動車※を宇奈月温泉駅まで社会実験として運行してみる事を提案するが、関係機関との調整は可能か。
A 話題性による観光振興や沿線利用促進の観点から、大変興味深い提案である。一方で運行に当たっては車両や運行設備の適合性、ダイヤ調整、運行



新川学びの森 天神山交流館について

自民党議員会
島田 修

一問一答

●新川学びの森天神山交流館について
Q プロポーザル不成立の場合の市の対応について、現在進められている施設管理者募集について、応募がなかった場合、または事業継続が困難になった場合、市はどのような対応を考えているのか。
A 新たなプロポーザルについては、7月中の募集開

A 概算事業費は74億1,000万円で市債55億9,000万円、公共施設整備基金18億2,000万円の見込である。増額時は基金、市債増額、国補助金など多様な手法を比較検討する。
Q 延床面積6,500㎡は適正か。将来の用途転換は可能か。
A 国基準7,050㎡より縮小し6,500㎡に決定した。将来の職員減少を見据え、健康部門の段階的移転や民間貸しも可能な柔軟な設計を取り入れる。
●令和9年春の魚津市内全地区コミュニティセンターの指定管理導入について

により適正な価格での契約変更を行うこととしている。また、資材調達に困難となり、想定より時間が必要となる場合等においても、工期の延長などにより柔軟に対応している。受注事業者が安心して事業に取り組める環境整備に努める。

●公共スポーツ施設及び学校施設等の照明LED化について
●小中学生の部活動に係る移動・移送の安全確保について

参加を躊躇する声も認識している。対応策として、活動への理解を深め、協力者を増やす事を目的として、民生委員・福祉推進員の役割や意義を広く地域住民へ周知する取り組みを進めている。また、定期的な研修を実施し相談体制の充実を図っている。

●魚津市地域クラブ活動推進計画について
●定年引き上げに伴う人事制度について

経費など様々な課題について関係機関等の協議、検討が必要となる。地鉄の利用促進や観光振興につながる取組について、関係機関等と十分協議の上、研究してまいりたい。

※車両に搭載した内燃機関(主にディーゼルエンジン)を動力源として、自力走行できる鉄道車両

●スマートシュリンク(賢く効率的に縮む)の取組について

始に向けて、民間の事業者が参入しやすくなるよう、条件の見直しや情報発信の手法等について、関係部署と連携して準備を進めている。仮に応募がなかった場合等は、公共施設再編方針を踏まえながら、今後の利活用策を庁内関係部署と協議してまいりたい。

●地域振興会の指定管理について
●ギャンブル依存症によるこどもの貧困防止対策について



各議員の質問の全内容を
二次元コードから
ご覧いただけます！

行政視察

議会だよりのリニューアル等について、新潟県から行政視察に来られました

【開催日】令和8年7月1日(水) 【来市された議会】新潟県五泉市議会 広報委員会委員7名 随員1名

視察内容 議会だよりの編集方針について/議会広報誌のリニューアル等について

手に取ってもらえる、読んでもらえる議会だよりを目指し、令和7年6月1日発行号から議会だよりをリニューアルし、試行錯誤を重ねながら約1年が経過しました。この度、新潟県五泉市議会広報委員会の皆様が議会だよりのリニューアル等について行政視察に来られ、リニューアルのきっかけや週刊誌風表紙になった経緯、紙面作りにおける改善点等について視察され、情報交換を行いました。



行政視察で来市された議会

- 長野県下諏訪町議会 総務経済常任委員会 (6月23日)
- 《視察内容》電子地域通貨「MiraPay」の取り組み、効果、課題等について

あなたの声 が魚津市をつくる

議会に声が届いているか、ぜひチェックしてください！

議会を傍聴する

本会議と委員会は、どなたでも傍聴できます。

市民の生活に関わる市の条例や予算などがどのように審議・決定されているのかご覧になりませんか？
市役所4階の傍聴受付で、住所、氏名等をご記入の上、入場してください。

会議録を検索する



ホームページで本会議の会議録をご覧いただけます。

魚津市議会会議録

検索



議会を中継を見る

●生中継 **LIVE**

インターネットで見る

魚津市議会中継

検索



●再放送

NICE TVで見る **092CH**

●録画配信

インターネットで見る

魚津市議会録画配信

検索



≫ 今後の議会日程をチェック！ 令和8年9月定例会

9/1	火	本会議開会	午前10時(提案理由説明)
10	木	本会議	午前10時 代表・個別質問
11	金	本会議	午前10時 個別質問
14	月	民生文教委員会	午前10時
		産業建設委員会	午後 2時30分(現地調査 午後1時)
15	火	企画総務委員会	午前10時
17	木	本会議	午前10時(討論・採決)
		決算特別委員会	午後 1時
24	木	決算特別委員会	午前 9時(民生文教関係)
25	金	決算特別委員会	午前 9時(産業建設関係)
28	月	決算特別委員会	午前 9時(企画総務関係)
29	火	決算特別委員会	午前 9時(委員協議)
30	水	決算特別委員会	午前 9時(委員協議)
10/1	木	決算特別委員会	午前10時(委員協議)
			午後 1時30分(総括質疑、討論、採決)
5	月	本会議	午前10時(討論、採決)

※会議の予定は変更する場合があります。

議会だより編集委員会

委員長 八倉 巻正臣
副委員長 久保田 満宏
委員 宮坂 昌利
寺口 俊光
大城 章仁

皆さまに伝わる議会だよりをつくります！



編集後記

本定例会では、半導体生産会社の工場拡張問題や物価高騰対策、水道事業の有収率の改善等について活発な議論が交わされました。市民の皆さんの関心が高い課題も多く、限られた財源の中、どのように市民サービスへ配分すべきか、議論の熱気を少しでもお伝えしたく誌面を構成しました。市政の羅針盤となる議会の動きを、今後も分かりやすくお届けします。
季節は秋となりますが、まだまだ暑い日が続きます。皆様ご自愛いただきお過ごしください。

(寺口 俊光)

より良い紙面づくりのため、ご意見、ご感想などをお寄せください。

魚津市議会事務局 TEL 0765-23-1041 FAX 0765-23-1056

メール送信フォームはこちら▶

